

水無みよう 第8号

東地区地域づくり協議会々報
発行 平成25年9月1日
発行責任者 佐藤成孝
茗荷沢268番地1 (東開発センター)
電話 025-779-3312

黒新 墓道碎石敷きなど 9件 157万円を完了

1次追加要望を合わせた平成25年度の身近な公共工事(基礎事業)の交付金事業費は20件で約273万円。これまでにこのうち9件約157万円が完了した、金額ベースで約47%。8月19日開かれた第3回役員会で和田事務長が報告した。金額が大きい街灯のLED化工事も間もなく実施される。

完了した9件は次の通り(100円単位は切り捨)

▽船ヶ沢 道路砂利敷 35,000円 ▽桐沢 自主規制看板 17,000円
▽谷地 水路の嵩上げ 55,000円 ▽谷地 用水路敷設 242,000円
▽門前 U字溝敷設 289,000円 ▽雷土 作業道整備 40,000円
▽山新 水路復旧 370,000円 ▽用水路雪害改修 220,000円
▽黒新 墓道碎石敷 300,000円

§

また役員会では、以下の報告と提案が示され承認された。

- 1 黒土新田国道291号線脇にある大きな看板が褪せているので小学生や地域に標語を募り書き換える一高橋正博青少年部会長報告
- 2 (公財)山の暮らし再生機構の支援を得て、南魚沼地域を学習する一山崎輝代女性部報告
- 3 東は自殺の割合が高いので11月に自殺に関しての「講演会」と「懇談会」を開催する一佐藤成孝会長提案



米山恒夫区長

「技術持つ人がいて
スムーズに対応」
谷地 米山区長

当集落では地域コミュニティ事業の補助をいただき、今年度2つの事業に取り組みました。1つは水路の嵩上げ、もう1つはU字溝の敷

設工事です。

水路の嵩上げは、一昨年の豪雨で越水した土砂が農地に流入したため、土嚢を積んで対応していましたが、U字溝の低い部分を40cm、16mにわたり嵩上げしたものです。

この事業は2次製品で対応することが困難だったため、コンクリートの現場打ち工法で行いました。型枠を組み、鉄筋を結束し、コンクリートを注入する方法です。それぞれかなりの技術を要するものですが、建設関係

に携わっている方々の協力をいただき、スムーズに対応することができました。

U字溝の敷設は、20数年前に敷設した外し物のU字溝を、110mにわたり新品に敷設替えをしたものです。

こちらは、既設のU字溝を取り外し、整地した箇所に新たにU字溝を敷設し直す工事ですので、機械力と大勢のスタッフが必要となります。一方で、バ



谷地のU字溝敷設

来年度事業と、今年度追加の申し込みを受け付 (区長様あてに配布)

期限は9月末日まで

各集落区長様あてに9月1日、地域コミュニティ事業来年度の要望と今年度の追加要望の申し込み書をお届けしました。今年事業をした谷地の米山区長様が「して良かった」と寄稿して下さいました。

地区運動会の慰労会などで話し合い、気が付いたらそれぞれの集落区長様と話合ってください。一般の公共事業要望も合わせ市に繋がります。和田事務長が親身になって相談に応じます。

小夜見

- 9月1日 城山への道整備 湯谷区(駒形英雄区長)
" 若ブナ演奏会 八海山おおくらの森協議会
8日 東地区市民明朗大運動会 公民館東分館

ックフォアの操作や、こちらも熟練した技術がないと対応できるものではありませんので、スタッフの確保を心配しましたが、予定した皆さんから快諾いただき、無事完了することができました。

この事業に要した経費は、水路の嵩上げ55,000円、U字溝の敷設242,800円で、東地区地域づくり協議会(南魚沼市)から全額負担し

ていただきました。集落からの支出は、幸いなことに、事業終了後のバーベキューに要した費用だけです。

お金は行政が、知恵と技と労力は地域が負担して、というこの事業は、非常に使い勝手の良いものです。分からないことは、どんなことでも協議会が相談にのってくれます。皆さんも、ご活用いただければと思います。

地域コミュニティ活性化事業
25~27年度3年間の事業費
1億8,660万円
、、地域に根差した事業として浸透させ、使い勝手の向上を図るため、配分方法の見直しを毎年行っています、さらに基礎事業に追加配分を設け、地域への要望に迅速に対応します。

(市総合計画実施計画25~27年度から抜粋)

9月14日 水無川ふれあい祭

水無川水系守る会

11月初旬 東地区の趣味や教室小作品展
公民館東分館